



2003 ~ 2004 年度

THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA—NORTH

例会日：毎週水曜日 12:30 ~ 13:30

例会場：越谷市千間台東1-1-6

クオレ千間台 2F

TEL 048 (975) 9898

FAX 048 (977) 3741

創立：1976年5月11日

会 長：小林 操

副 会 長：今野 忠雄

幹 事：太田 靖彦

会報委員長：石川 輝次



第1370回例会記録 No. 31

平成16年4月7日

司会：中島正義

編集：長谷川真也

会次第

- 1、点鐘
- 2、国歌斉唱「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」
- 3、四つのテスト
- 3、結婚祝い、誕生祝い
- 4、入会式
- 5、会長挨拶
- 6、幹事報告
- 7、3分間ロータリー情報
- 8、終鐘

次回例会予告

平成16年4月21日

外部卓話

会長挨拶



会長 小林操

こんにちは。石川幸夫さんには、心よりご冥福をお祈り申し上げます。幸夫さんが、会長の年から、私の年度はちょうど10年です。この10年を振り返り、幸夫さんの言われた「調和のとれた、楽しい奉仕」が脈々と引き継がれて来ているのは確かです。そして、ロータリークラブの素晴らしさが、誰しもが感じているのではないのでしょうか。ロータリー暦23年、幸夫さん

の生活のなかで、ロータリーは恐らく大半を占めていたと、確信しました。ロータリー仲間の友情には、胸が詰まる思いがします。ロータリーは良いですねえ～。ロータリーは、感傷にしているわけには行きません。まず仲間を増やさなければなりません。そして、私たちの奉仕を広めなければなりません。今日、ここに新しい仲間ができました。時代は変わっています。既成の習慣、既成の方法、既成の思考では、ついて行くことはできません。どんどん新しい仲間を増やし、新しい事を始めようではありませんか。皆さんは、原点に帰っていますか。新会員に何を教えますか。新会員の西島さん、西島さんは、今日入会されましたが、ここにいる多くの会員の皆さんも今原点に帰っているはず。一緒に、奉仕活動に、親睦に頑張りましょう

幹事報告

- 1 .越谷西クラブ例会変更
- 2 故石川幸夫さん葬儀に対し奥様の石川たけ様より礼状が届いております。

越谷北ロータリークラブ様

この度の通夜、告別式に際しましては、小林会長はじめ、会員の皆様のご会葬を賜り、心より御礼申し上げます。また年度始めという大変お忙しい時期にもかかわらず、多くの皆様にお手伝いなどもいただき、本当にありがとうございました。過分なるご厚志や心温まるお言葉などもいただき、

ロータリークラブのすばらしさを改めて実感しております。

本来ならばお伺いしてお礼を申し上げなくてはならないところではございますが、後日改めて伺わせていただきます。越谷北ロータリーの益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



石川幸夫会員
越谷北 RC
(18 代会長)

平成 16 年 4 月 1 日ご逝去
享年 69 歳

入会式



「入会式の様子」

委員会報告



西島 孝会員

小林さんの紹介で入会しました。まだまだロータリーのことは、分かりませんが頑張りますのでよろしくお願いします。



新世代・インターアクト委員会

宇田川芳行会員

青少年セミナーご協力ありがとうございました。新聞のコピーと会報を栄進中学校の校長先生のところに届けました。あとロータリーの友に是非掲載してほしいとのことで亀田委員長にお願いしまして近く編集部の方に発送する予定です。

結婚・誕生祝



結婚

青木康国会員・稲垣勝三会員・
桜井智之会員・菅野博会員
眞々田照雄会員・市川光洋会員
小林政一会員・石井知章会員
豊田昇会員・千葉千秋会員
今野忠雄会員・本間孝会員

誕生

小河内梅幸会員・小林光則会員

3分間ロータリー情報



小林光則会員

2004年規定審議会に提出される立法案の主要分析ものについて私達に直接関係のあるところを抜粋してお話します。

クラブ例会

クラブが毎月最低 2 回の例会を開くことを認める件
クラブが 5 回以上連続して例会をとりやめないという条件の下、年 7 回まで例会を取りやめることを認める件

出席

義務づけられている出席規定を削除する件

欠席による終結の規則を削除する件

ロータリー年度の各半期に満たすべき例会出席率に関する義務事項を変更する件

会員の代わりに配偶者が出席した場合には、出席が認められる件

月間卓話「ロータリー雑誌月間」



木村二夫会員

2003年11月号読んでRI会長に数千万の謝礼金について国際ロータリー(RI)会長に謝意の表明として、多額の謝礼金が毎年、支払われているという話を聞きました。一体、いくらくらいもらっているのか興味がありましたので、昨年、RI日本事務局から過去2年間のRI理事会議事録を取り寄せてみました。これが驚きで、RI会長、会長エレクト、会長ノミニーの3人になんと合計約2650万(22万ドル)の謝礼金が支払われておりました。

すなわちRI会長、会長エレクト、会長ノミニーを終えると3年間で2650万を手にすることになります。皆さんは、いかがお考えでしょうか？

それに対して2004年1月号のロータリーの友で田中作治さんは適正な感謝の意とは、「時間、努力そして個人的犠牲を考慮して」とありますが、たとえばRI会長の場合166カ国31,500のクラブそして120万を超える会員を擁する組織のトップとして使命感、責任感、私たちの想像をはるかに超え、計り知れないものです。体調が優れない時でも次の約束を果たすために無理が生じます。通常は奥様も一緒ですが、多くの方が体調を悪くされています。身を粉にして奉仕されていると言っても過言ではありません。あと泉大津中島治一郎さんもRI会長として選ばれ、引き受ければ、その年の12月1日から半年は、会長ノミニー、次の1年は、会長エレクトそして会長として1年、計2年半の間エバンストンに2軒目の家を持ち本職は、他人任せにせざるを得ないのです。その間の殺人的スケジュールは想像を絶し、寄付を含め金銭的支出もまた、想像をはるかに超えるものです。

出席報告

会員数	50名
出席免除	4名
出席者	36名
欠席者	14名
出席率	78.26%
前回メイクアップ	3名
前回修正出席率	84.78%
前々回メイクアップ	0名